

ポリナールNo.370タイプは独自の技術開発によりアクリル樹脂と特殊ポリオレフィン系樹脂を主成分とする完全1液型塗料でポリプロピレン成型品に幅広い作業性と高度な性能を具備した塗料として家電製品、自動車部品、工業部品等に広く使用出来ます。

◆特長

- 1.速乾性で付着性が良い。
- 2.耐水性、耐候性、耐摩耗性が優れている。
- 3.耐溶剤性が優れている。

◆標準塗装仕様

シンナー	合成樹脂塗料用シンナーNo.3000シリーズ
混合割合	塗料/シンナー=100/60~90(質量比)
塗装粘度	10~13s./IHS(20℃)
ガン口径	1.0~1.5mmφ
吹付圧力	0.3~0.5MPa(3~5kgf/cm ²)
セッティング	5~10min.
乾燥条件	60℃×20min.
標準膜厚	15~25μm

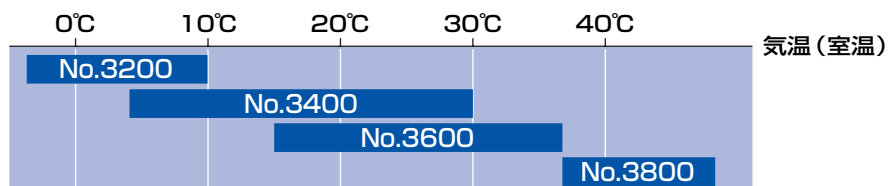
◆シンナーの使用区分

専用シンナーとして4種類があります。塗装環境や室温の変化などに応じて使い分けることにより、常に一定の仕上がりを得ることが出来ます。

1.各シンナーの品番と特長

品番	乾燥性	特長
No.3200	速い	速乾型で冬場用シンナーとして使用する
No.3400	↑	標準シンナーで春・秋に使用する
No.3600	↓	遅乾型シンナーで夏場に使用する
No.3800	遅い	超遅乾型シンナーで特に高温多湿時に使用する

2.気温(室温)の差による使い分け方



上記気温(室温)範囲を一応の目安として使い分けますが、塗装設備や環境によっても異なりますので、必要に応じて調整して下さい。

◆使用上の注意

- 1.塗料開缶後、十分に攪拌し均一な状態にして使用して下さい。
- 2.シンナーは必ず専用品をご使用下さい。
- 3.成型時の問題点(フラッシュ、ウエルド、ひけ等)は、付着性不良の原因となりますので、事前に検討を充分行って下さい。
- 4.素材(ポリプロピレン樹脂メーカー、グレード)によっては付着性に差がありますので、事前に充分塗膜性能等の検討を行って下さい。

◆試験成績表

塗料：ポリナールNo.370 004 BLC(ブラック)

素材：PP板(ロイマー)

乾燥：60℃×20min. 72h.放置後供試

膜厚：20~22μm

試験項目	試験条件		結果
付着性	1mm方眼100個、セロテープテスト(付着目数/碁盤目数)		100/100
鉛筆硬度	三菱ユニ鉛筆使用		F
耐薬品性	エアゾール殺虫剤塗布乾燥後の状態		良好
	ベンジン、スポット		良好
	ガラスクリーナー W=14.7N(1.5kgf)、50回摩擦		良好
耐アルコール性	エタノール(80%水溶液)ラビング W=9.8N(1kgf) 50回		素地露出なし
耐アルカリ性	0.1N-NaOH 24h.スポット(20℃)		良好
耐酸性	0.1N-H ₂ SO ₄ 24h.スポット(20℃)		良好
耐湿性	50℃×98%RH、240h. 外観及び付着性	外観	良好
		付着性	100/100
耐熱性	80℃×240h. 外観及び付着性	外観	良好
		付着性	100/100
ヒートサイクル性	(-30℃×1h.→室温1h.→80℃×1h.→室温1h.)×5サイクル 外観及び付着性	外観	良好
		付着性	100/100
不粘着性	発泡ポリエチレン W=4.9N(0.5kgf)で50℃×48h.		良好
耐摩耗性	落砂テスト W=4.9N(0.5kgf)、高さ1m		5min.以上
	RCA摩耗テスト		50回以上
耐光性	フェードメーター 600h.	色差	ΔE=0.5以内
		光沢保持率	90%以上

* プライマーとしてご使用の際は別途ご相談下さい。